

Governance

コーポレート・ガバナンス サマリー

基本的な考え方

Daigasグループは、「お客さま価値」の創造を第一に、これを「社会価値」「株主さま価値」「従業員価値」の創造につなげることを事業活動の指針としており、公正で透明な事業活動を通じて、4つの価値創造を実現することが、当社グループの社会的責任を全うすることと考えています。株主さまの権利行使に適切に対応し、自らの価値を向上させるためには、様々なステークホルダーとの対話と協働を通じた信頼関係のもと、企業を適切に運営・発展させる仕組みが重要と考えています。

また、役員・従業員が守るべき具体的な行動基準「Daigasグループ企業行動基準」を定め、法令だけでなく健全な倫理観に基づく良識ある企業行動までを含む幅広いものとして取り組んでおり、役員・従業員は業務を遂行するにあたって、本基準に則り適切に行動しています。

なお、「中期経営計画2026」においては、「健全でしなやかな経営基盤の維持・向上」をマテリアリティの一つに位置づけ、取り組みを加速させていきます。

テーマ	取り組み事項	具体的な取り組み			
コーポレート・ガバナンス ➡ P.124	・ 執行と監督の分離 ・ 多様性の確保 ・ 持続的成長と報酬の連動 ・ 内部統制	方針・推進体制 企業理念のもと、株主の権利行使に適切に対応し、ステークホルダーとの対話と協働を通じて信頼の維持向上に努めていきます。経営環境の変化に迅速かつ的確に対応し、透明、公正かつ果断な意思決定および効率的かつ適正な業務執行を行うため、コーポレート・ガバナンスの充実・強化を継続的に推進します。 マテリアリティに基づくKPI <table><tr><th>2024年度マテリアリティ実績</th></tr><tr><td>女性取締役比率</td><td>26.7%</td></tr></table>	2024年度マテリアリティ実績	女性取締役比率	26.7%
	2024年度マテリアリティ実績				
女性取締役比率	26.7%				
コンプライアンス ➡ P.138	・ 予兆モニタリング ・ コンプライアンス意識の向上 ・ 内部通報制度の適正な運営 ・ 腐敗防止の取り組み推進	方針・推進体制 「企業行動基準」を理解し、社内規程等の社内ルールに従って行動しています。「サステナビリティ推進委員会」のもと「コンプライアンス・リスク管理部会」を設置し、組織横断的な施策検討・情報共有化等を行い、コンプライアンスの向上に努めています。 2024年度実績 ・ 予兆モニタリング ・ コンプライアンス研修の実施 ・ 内部通報制度の適正な運営 ・ 腐敗防止の取り組み推進 マテリアリティに基づくKPI <table><tr><th>2024年度マテリアリティ実績</th></tr><tr><td>重大な法令違反件数</td><td>1件</td></tr></table>	2024年度マテリアリティ実績	重大な法令違反件数	1件
	2024年度マテリアリティ実績				
重大な法令違反件数	1件				
情報セキュリティ ➡ P.142 個人情報保護 ➡ P.143	・ 情報セキュリティガイドラインの制定・改定 ・ グループ会社の情報セキュリティ調査・対策 ・ 情報セキュリティに関するリスク管理の強化	方針・推進体制 社会基盤を担う事業者として、お客さま情報ははじめとする情報管理の重要性を認識し、各ガイドラインに基づき、情報セキュリティ対策に努めています。 情報セキュリティ推進体制として、全社委員会「サイバーセキュリティ委員会」のもと「情報セキュリティ部会」を設置し、全社横断的な対策を講じています。 個人情報保護体制として、個人情報保護管理責任者のもと各組織、関係会社に管理者を設置し、個人情報の適切な管理と流出防止に努めています。 2024年度実績 ・ 情報セキュリティガイドラインの整備・運用 ・ グループ会社の情報セキュリティ調査・対策 ・ 情報セキュリティに関する研修の実施			